

報道機関各位

平成28年 6月28日
室蘭開発建設部 広報官

「みんなの！ 苫小牧港」を開催します！ ～「みなとパネル展」で苫小牧港の役割や機能を紹介～

室蘭開発建設部は、苫小牧港の歴史や役割を紹介し、理解を深めていただくことを目的として、「みなとパネル展」を下記のとおり開催します。

また、本パネル展は、「国土交通Day」の取組の一環としても開催するものです。

港は、私たちのくらしや地域の産業を支える、いろいろな役割を果たしていますが、苫小牧港では北海道に出入りする港湾貨物の約5割を扱っており、同港から人や車だけではなく道内でとれた農水産品など多くの貨物が、本州へとフェリーで送られています。一方、外国からは船で小麦や木材、石炭が入ってきます。

本パネル展は、苫小牧港が果たしている役割や機能を知ってもらい、もっと身近に感じていただくため、開催するものです。

また、国土交通省設置法の公布日である7月16日は「国土交通Day」となっており、全国の関係施設の一般公開や現場見学会など、幅広い層の国民が行政とふれあうことのできる機会を提供することとしています。

記

1 日 時 平成28年 7月 9日（土）9：00～19：00

10日（日）9：00～16：00

2 場 所 イオンモール苫小牧（1Fイーストコート）
苫小牧市柳町3丁目1番20号（別紙参照）

3 実施内容 ○パネル展コーナー

苫小牧港の歴史や苫小牧港を紹介したパネルの展示

苫小牧港に関するDVDの上映

みなとに関するパネルクイズラリー、ぬりえ、ペーパークラフト等のコーナーの設置

○イベント

9日は苫小牧市のキャラクター「とまちよっぷ」、10日はみなとのキャラクター「ぽーとん」「べいくりん」の着ぐるみも参加します。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 室蘭開発建設部

苫小牧港湾事務所 保全課長 渡辺 光弘 電話 0144-33-9113(ダイヤル)

苫小牧港湾事務所 港湾保安対策係長 木村 和人 電話 0144-33-9113(ダイヤル)

みなとパネル展 2016

みなとに船いろいろう

とまこまいこう

発見!

みんなの! 苫小牧港

とき 平成28年7月9日(土) ~ 10日(日)
~9:00~19:00 9:00~16:00~

ところ イオンモール苫小牧
(1F イーストコート)

〒053-0053 北海道苫小牧市柳町3-1-20

9日(土)・10日(日) 開催内容

- パネルクイズラリー
- パネル展示
- ぬりえ・ペーパークラフト
- 航空写真展示 ●歴史写真展示 など

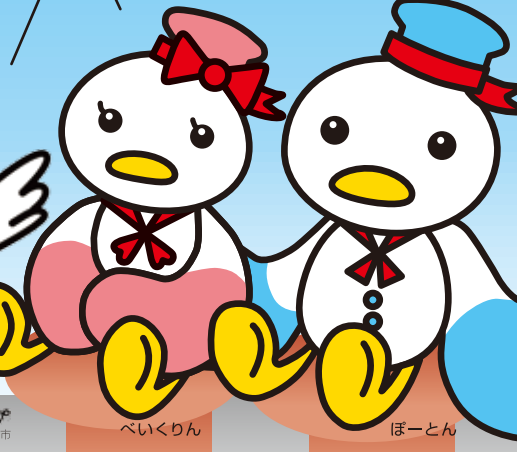
10日(日) 開催内容

- 着ぐるみ記念撮影
- ビデオ上映 など



9日(土)は
とまチョップが
くるよ!
(13:00~13:30)

10日(日)は
ほくたちがくるよ!



とまこまいこう しょうかい 苫小牧港の紹介

みなとで楽しく！

みなとの中には公園があり、
色々な船が間近で見えます。

観光もみなとから！

日本各地とフェリーで結ばれ、
たくさんの観光客がやってきます。

空とつながる！

新千歳空港が近くにあり、多くの人が
みなとから空港へ、世界各地に飛び立ちます。

世界に向けて！

海外から来た大きな船が泊まれる
「水深の深い岸壁」を整備しました。

明るい家庭もみなとから！

石炭を使った火力発電所があり、北海道で
使う電力の1/3をつくっています。

まちのくらしはみなとから！

毎日使う色々なものがみなとから運ばれ、
私たちのくらしは支えられています。

新鮮な魚介類はここから！

新鮮な魚介類が水揚げされ、食卓へ。

北海道1位！(全国4位)

貨物の取り扱い量が北海道一の苫小牧港。
世界中の貨物が入り出します。

西港区

東港区



北海道を出入りする貨物のうち、
約半分が苫小牧港で取扱われているのよ！



苫小牧港は日本ではじめて
砂浜を掘り込んだみなとなんだよ！

みなとオアシスの活動拠点です



このマークがついている施設は人々が
集い交流できる地域振興拠点
として、「みなとオアシス」に
登録されています。